

令和元年度

事業報告書

自 令和元年4月 1日

至 令和2年3月31日

社会福祉法人

海田町社会福祉協議会

# 令和元年度事業実施報告

## 1 基本計画に対して

海田町においては、平成30年7月豪雨災害の対応に係る「防災対策の強化」及び「インフラの強靱化」を最重要課題として取り組まれている状況にあります。また、新庁舎や公民館の整備事業を進めるとともに、子育てしやすい環境の整備、高齢者の健康づくりなど、地域共生社会の実現に向けた各種施策を推進しており、町の総合計画について将来を見通した仕組みづくりを推進しています。

海田町社会福祉協議会においても、豪雨災害の被災者に対する支援として「被災者見守り・相談支援等事業」を町から受託し、地域支え合いセンターとして被災者の生活再建や心のケア、それに伴う地域づくりに取り組みました。

また、高齢者に対する支援については、福祉関係機関との連携を深めるとともに、海田町から受託した「海田町生活支援体制整備事業」において、配達を行っている商店などを掲載した「かいもの便利帳」を作成・発行し、自治会のサロンや民生委員などの関係者を通じて、外出が困難な方への支援を行いました。

障がい者（児）に対する支援については、引き続き「障害者相談支援センター」において、本人や家族等の意思を尊重した相談支援サービスに努めました。

ボランティアセンターについては、これまでの地域ボランティアの育成に加え、防災を意識付けできるよう災害への備えや対処法などを学ぶ講座を開催し、運営の充実に努めました。

海田町福祉センターの指定管理事業については、高齢者の生きがいと教養の向上を図るための拠点として、健康維持や体力増進のためのプール運営をはじめ心身の健康相談や利用者自らが運営する自主講座の活動場所を提供するなど、住民相互の交流や活動の場づくりに努めるとともに、施設の老朽化に伴う迅速な修繕対応など適切な管理運営に努めました。

なお、令和2年3月7日からは、新型コロナウイルスの感染予防の観点から、福祉センターを休館するとともに、やむを得ず事業の一部を中止しました。

## 2 重点事業

### 1 被災者見守り・相談支援等事業

被災者の生活再建の支援として、戸別訪問による支援や支え合い交流会の開催、専門職への繋ぎ支援など、関係団体との連携に努めました。

### 2 高齢者支援事業

高齢者の生きがいと健康づくりの推進として、いきいきサロンや見守り訪問活動への支援や、さわやか大学の開催など福祉センター事業の充実に努めました。

### 3 障害者相談支援事業

専門的な職員（保健師・社会福祉士）を配置し、相談支援体制の充実に努め、個に応じたサービス提供に努めました。

### 4 ボランティア育成事業

グループや個人を育成する講座の開催や、小学生・高校生に車いす体験などを行うことにより、障がいを伝えるボランティアの育成に取り組みました。

### 5 生活支援体制整備事業

地域のサロンや福祉委員などから高齢者の潜在ニーズをつかむとともに、配達できる商店の情報を掲載した「かいもの便利帳」を発行しました。

## 3 主な施策の実施状況

### (1) 当事者・家族の組織化・支援

#### ① 被災者見守り・相談支援

○ 被災者の早期生活再建の支援や関連団体と連携を図りながら、地域社会への参加促進を行いました。

◇被災者等への戸別訪問

◇支え合い交流会の実施

◇地域支え合いセンター連携会議への参加及び情報共有

## ② 高齢者対策

- いきいきサロンや見守り訪問活動の充実を図りました。
  - ◇ふれあい上映会など出前ボランティアの調整
  - ◇福祉委員等への相談体制の強化
  - ◇貸出物品の利用促進，出前講座の啓発
  - ◇活動助成金の交付
- 一人暮らし及び高齢者世帯等の在宅生活を支援するため，必要な各種サービスを実施するとともに，生活支援体制整備事業における体制の充実に努めました。
  - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
  - ◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施
  - ◇訪問理美容サービス事業の実施
  - ◇あんしんホットコール事業の実施
  - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
  - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
  - ◇協議体委員会の開催
  - ◇かいもの便利帳の発行
  - ◇モデル地区の地域診断及び社会資源とのつなぎ支援
- 様々なニーズに即した支援・研修等を行いました。
  - ◇心配ごと相談事業の実施
  - ◇介護者の集いの実施
  - ◇公開医療講座の実施
- 健康づくりや介護予防に取り組み，生きがい対策を行いました。
  - ◇世代間交流事業の実施
  - ◇高齢者教養健康講座の実施
  - ◇さわやか大学の実施
  - ◇水中運動教室及び水中健康教室の実施
  - ◇健康相談の実施

### ③ 障がい者（児）対策

- 障害者相談支援センターを通じ、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談体制を充実するとともに、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成しました。

- ◇障がい者（児）に対する相談支援の実施

- ◇障がい者（児）に対するサービス利用計画作成・モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催

- ◇福祉車両貸出サービス事業の実施

- ◇訪問理美容サービス事業の実施

- ◇介護器具貸出サービス事業の実施

- ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施

- ◇手話奉仕員養成事業の実施

### ④ 児童・青少年・ひとり親家庭等対策

- 福祉教育推進校等による体験学習を通じて、福祉の心を育てるとともに、高齢者や障がい者とのふれあいを大切に、ボランティア活動を通じて社会の一員としての自覚と相互扶助の精神を育成しました。

- ◇小学校・高等学校の福祉体験学習の支援

- ◇中学生職場体験学習の支援

- ◇手作り弁当を囲んだ交流会の実施

- ◇世代間交流事業の実施

- ◇ボランティア人間塾「小学生対象講座」の実施

- ◇交通遺児就学奨励金給付事業の実施

### ⑤ 生活困窮者対策

- 生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とし貸付等を行いました。

- ◇生活福祉資金（緊急小口資金含む）の貸付事業の実施

- ◇高額療養費貸付事業の実施
- ◇善意銀行の実施
- ◇法外援護の実施

## **(2) 地域住民の啓発と組織**

### **① ボランティア育成**

- 多様なボランティア講座（ボランティア人間塾）を開催し、多種多様なボランティア育成に努めました。
- ボランティア（グループ・個人）の育成に努めるとともに、ボランティア同士のネットワークや交流の輪を広げました。
  - ◇ボランティアセンター運営委員会の実施
  - ◇ボランティアグループ連絡会の実施
- ボランティアによる地域への出前等を充実しました。
  - ◇ふれあい上映会の実施
  - ◇福祉授業の指導ボランティアの育成

### **② 地域福祉の推進**

- 生活支援コーディネーターの地域訪問により、いきいきサロンを通じ自治会や福祉委員等とのネットワークを広げました。
- 福祉委員を含めた地域活動実践者への支援のほか、地域福祉活動の拡充に取り組み、福祉ニーズの把握に努めました。
  - ◇福祉委員会の開催
  - ◇地域福祉推進連絡会の開催
  - ◇被災者生活サポートボラネット推進会議の開催
- 社協だより・ボランティア通信を発行し、より多くの地域住民に情報提供を行うとともに、各種事業を周知し、福祉意識の醸成を図りました。
- 当会のホームページを充実し、タイムリーな情報発信と啓発活動を行いました。

- 「スマイルフェスタinかいた」を開催し、福祉活動のイベントとして引き続き充実を図りました。
- 「社協オークション」を開催し、各家庭で眠っている品物を有効活用するとともに、自主財源確保に努めました。

### **(3) 社協基盤の整備**

- 法令を順守した、適正な社会福祉法人の運営に努めました。
- 事務局組織の強化充実を図り、事業運営体制の充実に努めました。
- 被災者生活サポートボラネット推進会議を開催し、被災者支援について情報共有を行いました。
- 法人後見事業について家庭裁判所との情報共有を行うなど、調査研究に取り組みました。
- 職員に対する研修を実施し、資質向上に努めました。
- 赤い羽根共同募金事業及び日本赤十字社事業への協力を努めました。

### **(4) 海田町福祉センターの管理運営**

《指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）》

- 指定管理者として、より一層の町民サービスの向上と効果的・効率的な管理運営を行いました。
- 施設見学の受け入れに関して、わかりやすい情報を提供し、福祉センターへの理解および福祉意識の醸成に努めました。
- 福祉センターまつりを開催し、高齢者の生きがいづくりや交流の輪を広げることにより、施設の効果的な利用促進につなげました。
- 自主講座への支援やさわやか大学の開催により、主体性を持った活動の推進及び生きがい対策を充実しました。
- 健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図りました。

開催年月日 出席者数	会議名	付 議 事 項 等
R1.6.4 10名/11名	第1回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業報告及び決算について</li> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会役員候補者について</li> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会評議員候補者について</li> <li>令和元年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第1回評議員選任・解任委員会の開催について</li> <li>令和元年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第1回評議員会の開催について</li> </ul>
R1.6.21 15名/23名	第1回 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業報告及び決算について</li> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会役員の選任について</li> </ul>
R1.6.21 11名/12名	第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会会長の選定について</li> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会副会長の選定について</li> </ul>
R1.9.20 12名/12名	第3回 理事会 (決議省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算(第1号)について</li> </ul>
R1.9.30 24名/24名	第2回 評議員会 (決議省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算(第1号)について</li> </ul>
R1.12.12 11名/12名	第4回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について</li> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会公印規程の一部改正について</li> <li>令和元年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第2回評議員選任・解任委員会の開催について</li> <li>社会福祉法人海田町社会福祉協議会評議員候補者について</li> </ul>



開催年月日 出席者数	会議名	付 議 事 項 等
R2. 3. 17 10名/12名	第5回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画及び収支予算について</li> <li>・令和元年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第3回評議員会の開催について</li> </ul>
R2. 3. 24 22名/25名	第3回 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画及び収支予算について</li> </ul>

令和元年度会員加入状況

世帯数；R1.6現在

自治会名	世帯数	賛助 会員数	戸別 会員数	金額（円）	平成30年度	
					加入者数	金額（円）
上貫市	133		103	30,900	101	30,300
一貫田	39		35	10,500	36	10,800
中店町	174		104	31,200	103	30,900
新町	232		162	48,600	162	48,600
稲荷町	194		150	45,000	158	47,400
窪町	298		200	60,000	172	51,600
大正町	435		161	48,300	160	48,000
南大正町	350		117	35,100	148	44,400
日の出町	238		87	26,100	89	26,700
南昭和町	560	1	263	79,900	273	81,900
昭和町	330		198	59,400	205	61,500
曙町	351		144	43,200	92	27,600
東昭和町	370		204	61,200	199	59,700
昭和町	200		115	34,500	115	34,500
市頭	78		53	15,900	56	16,800
サンシティ海田昭和町	88		38	11,440	38	11,440
成本	220		170	51,000	180	54,000
成本自衛隊	34		30	9,000	34	10,200
石原	103		100	30,000	98	29,400
山畝	84		60	18,000	70	21,000
畝	241		118	35,400	132	39,600
上畝	61		67	20,100	66	19,800
砂走	350		267	80,000	267	80,000
国信	477		167	50,000	167	50,000
蟹原	707		305	91,500	305	91,500
稲葉	240		170	51,000	170	51,000
寺迫	465		313	93,900	315	94,500
浜角	144		120	36,000	120	36,000
県営東海田住宅	38		37	11,100	36	10,800
つくも県営	121		67	20,000	67	20,000
南つくも町	33		30	9,000	30	9,000
南堀川町	560		125	37,500	140	41,900
栄町	116		49	14,700	49	14,700
ディーレスティア海田	61		36	10,800	36	10,800
月見県営	120		92	27,600	101	30,300
つくも町県警	32		28	8,400	30	9,000
月見町	250		200	60,000	200	60,000
南本町	350		160	48,000	159	47,700
南幸町	828		433	129,900	473	141,900
大立町	360		267	80,000	267	80,000
西浜	340		207	62,100	207	62,000
幸町	303		100	30,000	100	30,000
汁免	493		315	94,500	318	95,500
朝陽	101		90	27,000	90	27,000
東	315		200	60,000	200	60,000
西	480		381	114,400	395	118,400
小計	12,097	1	6,838	2,052,140	6,929	2,078,140

令和元年度 団体会員加入状況

(順不同, 敬称略)

企 業 名 等	金額 (円)	企 業 名 等	金額 (円)
安 芸 商 工 会	3,000	長 畑 歯 科 医 院	3,000
安 芸 地 区 医 師 会	3,000	ひ ま わ り 印 刷 (株)	3,000
安 芸 農 業 協 同 組 合	3,000	平 田 歯 科 医 院	3,000
イ チ マ 歯 科	3,000	広 島 ガ ス プ ロ パ ン (株)	3,000
市 松 寿 司	3,000	広 島 海 苔 (株)	3,000
稲 垣 歯 科 医 院	5,000	ふ く や ま 保 険 事 務 所	3,000
医 療 法 人 菊 川 皮 ふ 科	3,000	フ ジ 海 田 店	3,000
社会福祉法人慈楽福祉会じらく房	3,000	平 成 電 工 (株)	3,000
か い た 駅 前 歯 科	3,000	放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス 日 々 生	3,000
海 田 み ど り 幼 稚 園	3,000	松 川 建 設 (株)	3,000
片 桐 整 形 外 科	3,000	圓 興 産 (株)	3,000
株 式 会 社 ワ イ テ ッ ク	3,000	み ぞ て 眼 科	3,000
か わ も と 皮 ふ 科	3,000	溝 手 建 設 (株)	3,000
岸 保 歯 科 医 院	3,000	森 原 内 科 胃 腸 科 医 院	3,000
岸 本 医 院	3,000	山 本 整 形 外 科 病 院	3,000
倉 本 鉄 工 (株)	3,000	ヨ シ ワ 工 業 (株)	3,000
こどものひろば ポーポーの木	3,000	(株) レ ー ル	3,000
さ い わ い 保 育 園	3,000	(株) K A I T A K	3,000
サンドイッチのポピア	3,000	(株) 安 芸 管 理 サ ー ビ ス	3,000
児童デイサービスみらいる	3,000	(株) サ ニ ク リ ー ン 中 国	3,000
児童発達支援パンプキンkids	3,000	(株) シ ー エ ル 広 島	3,000
社会福祉法人創絆福祉会花みずき	3,000	(株) 千 葉 物 流 倉 庫	3,000
社会福祉法人見真会明光保育園	3,000	(株) に し き 堂	3,000
小 さ く ら 保 育 所	3,000	(有) ア イ オ イ 保 険 セ ン タ ー	3,000
新 生 物 流 サ ー ビ ス (株)	3,000	(有) 三 基 工 業	3,000
ち え 内 科 ク リ ニ ッ ク	3,000	(有) 中 島 屋 寝 具 店	3,000
常 本 一 三 税 理 士 事 務 所	5,000	(有) 乗 重 設 備	3,000
天 宝 商 事	3,000	(有) ピ ュ ア ラ イ フ サ ー ビ ス	3,000
富 永 商 事 (株)	3,000		
57件		175,000円	

一般会費 (目安額 300円)	2,051,140円
賛助会費 (目安額1,000円)	1,000円
団体会費 (目安額3,000円)	175,000円
合 計	2,227,140円

# 令和元年度事業実施概要

## 1 当事者・家族の組織化・支援

### 1 ふれあい・いきいきサロン事業

高齢者・障がい者（児）及び児童などの社会参加と交流の場をつくり，地域福祉活動の積極的な促進を図りました。

団体数	36団体
助成額	1団体20,000円（年額）

### 2 見守り訪問活動推進事業

高齢者及び障がい者（児）等で見守りが必要と思われる世帯を訪問することにより，地域社会における見守りネットワークづくりを推進しました。

団体数	32団体
助成額	1団体10,000円（年額）

### 3 ふれあい上映会事業

映画の視聴を通して仲間づくりやふれあい交流等を行い，心の通う地域福祉を推進することを目的として，ふれあい・いきいきサロンなど，利用申請の希望場所にボランティア等が機材を運び映画を上映しました。

団体数	16団体
出前回数	17回
利用者数	302人

### 4 介護器具の貸出

在宅介護を必要とする高齢者・障がい者（児）に対し，介護の負担や日常生活の支障を少しでも軽減することを目的として，介護器具の貸し出しを行いました。

器具名	所有数	R1年度 貸出数	R2年度 返却数	総貸出数	在庫数 (3/31現在)
車椅子	76	31	33	53	23
杖	20	1	0	5	15
歩行器	2	0	0	0	2
四輪歩行車	9	2	2	6	3

利用料（消毒料）	搬送料（往復分）
550円	2,000円

## 5 気ばらし会（介護者の集い）

在宅で高齢者・障がい者（児）の介護をしている方を対象に、同じ悩みを共有する方々が交流することにより心身の疲れを癒すとともに、情報交換の場及び仲間づくりを行いました。

月日	内 容	参加者（人）
4/10	座談会	5
5/8	座談会	3
5/21	メリィハウス見学	18
6/12	座談会	5
7/10	座談会	7
9/11	健康相談、座談会	8
10/9	介護技術実践講習	9
11/13	座談会	5
11/14	シルバーリハビリ講習会	7
12/12	アンガーマネジメントについて	22
1/8	介護料理教室	8
2/12	座談会	5
合計（延べ）		102

## 6 福祉車両貸出サービス事業

日常的に車椅子を使用し、バスやタクシーを利用することが困難な方に、福祉車両の貸し出しを行い、外出の支援を行いました。

登 録 者	19人
年間利用件数	延べ21回
利用者負担	使用した燃料

## 7 海田高校生「手づくり弁当交流会」

地域で生活される70歳以上の一人暮らしの方を対象に、海田高等学校生徒が手作りしたお弁当を囲んで交流会を行いました。

地域内での高齢者の孤立感を緩和するとともに、生徒においても世代間交流を通じて福祉意識の向上を図り、豊かな心を育成しました。

会 場	海田町ひまわりプラザ	
開 催 日	2/14	2/20
参 加 者	24人	21人
家政科生徒	38人	38人
役 員	1人	1人

## 8 サンタプレゼント事業

町内施設で行うイベントに限定し、保護者から預かったプレゼントをサンタボランティアが届けました。

子どもに夢を与えると同時に、ボランティアとの交流を通じて豊かな心を育成しました。

開 催 日	会 場	利用者数
12/13	児童館	50人
12/19	福祉センター	28人
12/22	西浜会館	24人
12/24	福祉センター	22人
12/25	児童ダイヤサービス みらいる	20人

## 9 福祉教育推進校事業

小・中・高校の児童や生徒の社会福祉への理解と関心を深め、地域連帯の精神を養うとともに、ボランティア活動を通じて家庭及び地域社会の活性化を図り、心の通う地域づくりを推進しました。

指定校	海田小学校, 海田東小学校, 海田西小学校, 海田南小学校 海田中学校, 海田西中学校
助成額	1校 50,000円(年額)

・福祉教育推進校連絡会議 6/25

・福祉出前講座等

	月日	内 容	学校名	学 年	生徒数
1	5/10	福祉センター見学 車椅子体験	海田小学校	3年生	57人
2	5/24	車椅子・白杖体験	国際学院高校	2年生	11人
3	6/10	点字・手話体験 聴覚障がいの理解	海田小学校	3年生	57人
4	6/17	高齢者疑似体験	海田南小学校	3年生	102名
5	6/24	車椅子体験	海田南小学校	3年生	102名
6	11/22	点字・白杖体験 視覚障がいの理解	海田南小学校	3年生	102名
7	11/25	手話体験 聴覚障がいの理解	海田南小学校	3年生	102名
8	12/16	車椅子・ 高齢者疑似体験	海田東小学校	3年生	73人
合 計			8回	606人	

## 10 手話奉仕員養成講座（受託事業）

聴覚障がい者の生活及び福祉制度についての理解と認識を深めるとともに、海田町手話奉仕員派遣事業へ登録し、奉仕活動を行う手話奉仕員を養成する講座を開催しました。

開催日	7/22～2/3（22回）
参加者	9人（延べ125人）

### 11 訪問理美容サービス事業（受託事業）

町内在住の65歳以上のみの世帯及び身体障がい者及び介護保険で要支援・要介護認定を受けた方で、外出困難な方を対象として、自宅を訪問し、理美容サービスを提供しました。

登録者	62人	
年間利用件数	延べ81回	
利用者負担金	1回1,000円	65歳以上のみの世帯 「身体障害者手帳」保有者
	1回1,500円	要支援・要介護認定のみ
利用制限	1人年4回まで	

### 12 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（受託事業）

町内在住の65歳以上のみの世帯及び介護保険で要支援・要介護認定を受けた方に、寝具一式（上下布団・毛布）の洗濯・乾燥・消毒を行い、衛生的な在宅生活の支援を行いました。

	掛布団	敷布団	毛布	利用者
利用件数	40枚	34枚	28枚	延べ41人
負担金	300円	300円	50円	
利用制限	1人年2回まで			

### 13 あんしんホットコール事業（受託事業）

町内在住の65歳以上のみの世帯に対し、電話による相談や安否確認を行い、高齢者の安全と精神的安定を図り、高齢者が健全で安らかな生活を営むことを支援しました。

登録者	21人
コール回数	延べ1,703回



#### 14 水中運動教室・水中健康教室（受託事業）

メタボ予防や介護予防，健康増進を目的としてプールを活用した水中教室を実施しました。

	水中運動教室		合計
開催数	7回 (5/22～7/17)	7回 (9/4～10/30)	14回
参加者	14人	28人	42人
参加費	1,500円/1クール		延べ出席者 256人
対象	町内在住30～74歳		

	水中健康教室		合計
開催数	12回 (4/17～7/24)	12回 (9/4～12/18)	24回
参加者	26人	28人	54人
参加費	1,000円/1クール		延べ出席者 584人
対象	町内在住65歳以上		

#### 15 障害者相談支援センター（受託事業）

障がいのある人の福祉に関する様々な問題について，障がいのある人等からの相談に応じ，必要な情報の提供を行うほか，障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成しました。

相談件数	232件	計画作成数	65件
契約者数	69人	モニタリング	126件

#### 16 生活支援体制整備事業（受託事業）

高齢者の生活課題を掘り起こし，社会参加や支え合いの仕組みづくりに向けて地域資源の活用・発掘に取り組みました。

- 生活支援コーディネーターを配置し，関係機関とのネットワーク構築，情報共有等を行いました。

活 動 内 容	回 数
百歳体操・サロン等	68回
研修・会議等出席	62回
商店・関係機関等取材	34回
社協だより等情報の発信	2回

- 生活支援体制整備事業協議体委員会を開催し、住民主体の支え合い手法や地域別の課題等について協議しました。

月 日	出席者数
7/1	17人
10/11	15人
2/7	16人

- 移動困難な高齢者等に対する支援として「かいもの便利帳」を発行し、関係機関や集いの場等で配布しました。

配 布 先	枚 数
自治会長・民生委員・福祉委員	893枚
百歳体操・サロン・老連等	106枚
商店・関係機関等	44枚

## 17 被災者見守り・相談支援等業務（受託事業）

平成30年7月豪雨で被災された方の早期生活再建を支援し、安心して日常生活を送れるように、見守りや地域交流の促進など総合的な支援の取り組み、また、地域交流を高めることを目的として、被災者及び地域住民を対象に、支え合い交流会を開催しました。

○ 訪問件数（令和2年3月末）

	訪問対象世帯数			支援終了 世帯数
	重点見守	通常見守	不定期見守	
みなし仮設	14	1	3	781
公営住宅	1		1	
在宅	17		2	
町外家族	1	1		
町内家族	1	1		
他市町居住	1		1	
計	35	3	5	

○ 支え合い交流会開催状況（南京玉すだれ上演，防災講演，茶話会等）

開催日時	場所	参加者	職員等	備考
6月1日(土) 10:00~11:30	福祉センター	22人	12人	心のケアチーム 保健センター

**18 筋力向上トレーニンググループ事業（指定管理）**

町内在住の20歳以上の方を対象に，転倒予防や筋力向上を目的としてトレーニンググループを無料開放し，利用者の健康増進を図りました。

月	利用者（人）	月	利用者（人）	月	利用者（人）
4	676	8	703	12	623
5	673	9	756	1	626
6	625	10	730	2	642
7	687	11	605	3	中止
利用者 合計		7,346 人			

（令和2年2月29日～3月31日まで新型コロナウイルス対策のため中止）

**19 世代間交流事業（指定管理）**

高齢者や子どもが共通の講座に参加できる交流事業を実施することで，高齢者の健康で安らかな生活の維持及び社会参加を促進し，あわせて子ども達の思いやりの心を養う機会になりました。

月 日	内 容	参加者	参加費
7/29	海田町のオリジナル料理	11人	500円
11/30	サンドイッチを作ろう	15人	500円

## 20 教養健康講座（指定管理）

町内在住の60歳以上の方を対象に、生きがいの推進、心身の健康及び日常生活での教養の向上のための講座を開催しました。

	月 日	内 容	参加者（延べ）	参加費
1	4/25 5/16 5/23 6/6	ラッピング教室	5人（20人）	2,000円
2	5/21 5/28 6/4 6/11	さわやか健康太極拳	13人（48人）	500円
3	9/17 10/15 11/19 12/17	男の料理教室	9人（35人）	2,000円
4	10/21 11/18 12/16 1/20	自家製食品を作ろう	9人（33人）	2,000円
5	12/10 12/17 12/24 1/7	お菓子づくり教室	16人（56人）	2,000円
6	1/21 1/28 2/4 2/18	幸せ算命学	16人（55人）	1,000円
合 計			延べ247人	

**21 健康相談（指定管理）**

町内在住の40歳以上の方を対象に、保健師による個別健康相談、血圧測定、検尿等を実施し、健康維持に寄与しました。

月 日	参加者数（人）	月 日	参加者数（人）
4/9	11	10/8	8
5/14	4	11/12	6
6/11	7	12/10	7
7/9	7	1/14	9
8/13	6	2/18	5
9/10	8	3/11	中止
全11回		合計	78人

（令和2年3月新型コロナウイルス対策のため中止）

**22 さわやか大学（指定管理）**

町内在住の60歳以上の方を対象に、教養を深める場として、また地域において健康や福祉等の指導的役割を担っていただける方の育成のため大学を開催しました。

運営委員会（月日）			
4/10	7/10	10/9	2/12
5/8	8/14	12/11	3/11（中止）
6/12	9/11	1/8	

（令和2年3月新型コロナウイルス対策のため中止）

	月 日	内 容	参加者数
1	4/10	「広島食文化」 日本料理 榎以多屋代表取締役専門調理師 板谷恭光	66人
2	5/8	「カープ紙芝居」 広島紙芝居村村長 阿部頼重	66人
3	6/12	「マンドリンとギターの素敵な音色コンサート」 矢野マンドリンアンサンブル	86人
4	7/10	「和楽器の奥深い魅力」 長唄三味線奏者 川東陽華	69人

	月 日	内 容	参加者数
5	8/14	「たのしい落語」 黄金家鉄平	30人
6	9/11	「心のケア」 臨床心理士 吉村昇洋	79人
7	10/9	元気と病気のすてきな関係 人間科学研究所 志賀誠治	82人
8	11/13	「社会見学」 山口県 元乃隅神社と松下村塾	41人
9	12/11	「改正相続法と終活」 司法書士法人・土地家屋調査士 武田圭史	78人
10	1/8	「新春初笑い」 秋風亭てい朝	76人
11	2/12	「元気届ける 民謡三味線」 増谷哲也	51人
12	3/11	「若い世代とのコミュニケーション術」 NPO法人 中国シニアライフアドバイザー協会 幸田洋子	中止
年会費 2,000円 (登録者 120人)			参加合計 延べ724人

(令和2年3月新型コロナウイルス対策のため中止)

## 2 地域住民の啓発と組織化

### 1 第16回スマイルフェスタinかいた

地域の絆を開催理念にボランティア活動の推進と普及を目的とし、同じ地域に暮らす住民の誰もがボランティアに関われるよう“住民自身が考え自ら動く”という住民主体のイベントを開催しました。

○ 第16回スマイルフェスタinかいた実行委員会 (原則毎月第3水曜日)

月 日	参加者数	月 日	参加者数
4 / 17	8人	10 / 9	9人
7 / 17	9人	10 / 25	10人
8 / 21	6人	11 / 18	9人
9 / 11	7人		
合計延べ 58人			

○ 参加団体説明会 10/21 19団体23人

○ 第16回スマイルフェスタinかいた

開催日	11/2(土)
会場	海田町福祉センター, 日の出公園
内容	おもちゃの修理販売, 幼児写真展, 親子あそび, ボランティア体験, ゲーム体験, 手作り品販売, 各小学校の活動紹介パネル展示, 今昔写真展, 献血, 海田高校の食育紙人形劇, 貸出レク用品紹介, 団体の活動紹介パネル展示, はいはい競争, スタンプラリー, 食事コーナー, タネリンピック, くじ引き大会, 救命指導, 血圧測定・薬相談, DVDの上映, 生活用品バザー, 福祉車両の展示
講演会	演題「私の野球人生」 プロ野球解説者(元広島東洋カープ選手) 池谷 公二郎
参加団体	32団体
当日参加者	約2,000人

## 2 広報啓発

### ・社協だより

すべての住民が社会福祉を正しく理解するとともに, 社協を身近なものと感じてもらうため広報誌を発行しました。また, 社協だより中面2ページには, ボランティア通信として, 福祉講座のご案内や講座参加者の感想, 地域の情報をお伝えしました。

(年6回奇数月全戸配布)

### ・社協ホームページ

インターネットの普及に伴い, タイムリーな情報発信の手段として当協議会のホームページを運営しました。(令和元年10月リニューアル)

また, 新型コロナウイルス感染防止による福祉センター休館, 各指定管理事業等の休止状況を更新しました。

### 3 地域福祉推進連絡会等

地域福祉推進連絡会等を開催し、自治会長に対して当協議会の事業説明等を行い、協力を求めました。

地域福祉推進連絡会	開催日	
会場：福祉センター	6/14	9/18

自治会長会議での説明	開催日
会場：保健センター	3/24 中止

社協だよりの配布、日赤・共募・社協会費の募集依頼等について、住民活動センターに資料配布をお願いしました。

### 4 海田町福祉センターまつり（指定管理）

高齢者の健康保持と社会参加及び生きがいの増進を図るため、福祉センターまつりを開催しました。

福祉センターまつり	
開催日	10/5（土）
会場	海田町福祉センター，日の出公園
内容	作品展，発表，各種大会，バザーなど
参加者	1,250人
実行委員会	6/24, 8/26, 9/9
反省会	10/28
	昨年度
	豪雨災害により中止

グラウンドゴルフ大会	
開催日	10/24（木）
会場	雨天のため中止
参加者	
	昨年度
	豪雨災害により中止



### 3 その他福祉推進の諸活動

#### 1 ボランティア人間塾

住民にボランティア活動を始めのきっかけや、地域福祉に関心を持ってもらうことを目的として、ボランティア活動者の体験談や、障がいへの理解などを伝える講座を開催しました。また、災害時における避難意識の向上のため、防災講習も行いました。

	月 日	ボランティア講座	内 容	参加者
1	5/18	記念イベント	写真による海田町の災害の振り返りと、平成30年豪雨災害を教訓とした平素の防災等を学ぶ	234人
2	6/9	炊き出し&ボランティアセンター体験	災害ボランティアセンターの説明と炊き出し体験	213人
3	6/28	つながりづくりを知る講座	何かを続けることで人との繋がりと成果が生まれることを学ぶ	56人
4	9/25	障がいを理解する講座	聴覚障がい者を理解し接し方や支援について学ぶ	51人
5	10/18	生きがい講座	好きなことをボランティアに活かしていきいきと生活するコツを学ぶ	64人
6	1/17	ココロにのこるホットな講座	心に残る記事や文章を集めた小冊子作りを続ける想いを知る	73人
7	2/7	新年縁会	今、私達ができる防災を学ぶ	49人
特別編	7/24	夏休みしあわせ探検コース	視覚障がい者の理解や体験をし、何ができるか考える	14人
参加者合計 延べ				754人
ボランティアスタッフ 内				64人

#### 2 公開医療講座〔海田町社協、マツダ病院共催〕

地域住民の健康についての知識を深めるとともに、疾病予防について学習するための講座を開催しました。

月 日	内 容	参加者
9/25	糖尿病と食事療法の基本 食事療法は糖尿病治療の大きな第一歩！	17人

### 3 ボランティアセンター関係

ボランティア活動の活性化をめざし、連絡会議の開催のほかグループ及び個人ボランティアへの支援、情報提供、需給調整などを行いました。

ボランティア連絡会（原則奇数月第1木曜日）

月 日	参加者数	月 日	参加者数
5 / 9	8人	11 / 7	9人
7 / 4	9人	1 / 9	10人
9 / 5	10人	3 / 5	中止
合計延べ 46人			

ボランティアセンター運営委員会（原則毎月第2火曜日）

月 日	参加者数	月 日	参加者数
4 / 16	9人	11 / 12	7人
5 / 7	8人	12 / 10	6人
6 / 11	6人	1 / 14	7人
7 / 9	8人	2 / 4	7人
9 / 10	9人	3 / 10	中止
10 / 8	9人		
合計延べ 76人			

- ・ボランティア登録者数 1,909人
- ・ボランティアグループ登録数 11団体
- ・社協だより中面にボランティア通信を掲載 年6回 全戸配布
- ・ボランティア調整件数 58件
- ・レク用品等貸出件数 48件

海田町社会福祉協議会 登録 ボランティアグループ 活動一覧

グループ名	活動内容 年間助成金額	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
あじさいの会	一人暮らし高齢者に 手づくり新聞の発行 ・配布	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備・実行委員会含む)	4 7 10	・定例会(親睦会も含む) ・発行(印刷を含む) ・取材(企画会議も含む)	8 3 9
	10,000円	・オークション ・イベント活動	5 1		
お楽しみ一座	民謡・おどり・腹話 術等楽しさの出前	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備も含む) ・オークション ・緑のカーテン	4 4 4 2 2	・定例会(親睦会も含む) ・練習(ハーモニカなど) 出前 ・いきいきサロン ・じらく房 ・山本整形外科 ・秋本クリニック ・つくも保育所	12 22  2 6 1 1 1
	25,000円				
海田おもちゃの病院	おもちゃの修理によ る子ども達との交流, イベントへの出前開 院	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備も含む) ・オークション ・緑のカーテン ・福祉センターまつり (準備も含む)	5 7 2 18 1 2	・定期開院 ・環境センターへ物品取集 ・くすくすちびっこまつり ・エコと瀬野川環境フェア ・ワッショイ!かいた	17 17 1 1 1
	15,000円				
かがやき	手話ふれあい交流会, 手話出前講座, 手話 勉強会	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備も含む) ・オークション ・イベント活動 ・イベント通訳 (リハーサルも含む)	5 7 3 8 2 4	・定例会, 練習 ・研修会 ・福祉授業(小学校) ・手話講習(児童館)	38 1 2 1
	25,000円				

グループ名	活動内容 年間助成金額	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
つぼみ	手話ふれあい交流会, 手話出前講座, 手話 勉強会	・人間塾参加 ・スマイルフェスタ ・イベント通訳	1 1 2	・定例会, 練習 (懇親会も含む) (町外) ・平和学習	33  1
	10,000円				
なかよし	「たんぽぽの店」の 援助, バザー用品づ くり, なかよし実習 所への援助	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備も含む) ・オークション ・緑のカーテン ・イベント活動	5 4 3  5 2 2	・定例会, 製作 出前 ・東公民館まつり ・なかよし実習所出店手伝い	20  1 4
	申請なし				
ふれあい上映会	いきいきサロンなど への映画の出前	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備・実行委員会も含む) ・オークション ・緑のカーテン ・イベント活動 ・評議員会	5 3 10  18 1 1 2	・定例会(親睦会も含む) 出前 ・いきいきサロン ・子ども会 ・老人会 ・その他	12  14 1 1 1
	20,000円				
まごころ	特別養護老人ホーム で認知症カフェの 手伝い, 「おひる のコンサート」で コーヒーの提供	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備も含む) ・ロビーコンサート (準備も含む)	5 7 3 4	・総会 ・認知症カフェ	1 10
	15,000円				

グループ名	活動内容 年間助成金額	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
六ツ星	点訳, ガイドヘルプ, 絵本作り, 出前授業, 点字勉強会	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備, 実行委員会も含む) ・オークション ・点訳 (議会日より, かいだ広報等) ・人間塾講師 (打合せも含む) ・イベント活動	5 7 9 16 3 4 1	・定例会, 点訳作業 ・福祉授業(小学校) ・点訳絵本配布  (町外) ・点字体験 ・青少年赤十字トレーニングセンター ・古田公民館フェスタ	9 3 2  1 1
	20,000円				
森のくまさん	森の工房あやめでの 作業の手伝い(精神 障がい者支援)	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備も含む) ・オークション ・緑のカーテン ・イベント活動	4 7 3 7 2 1	(町外) ・安芸の郷理事会業務 ・ブルーベリーまつり手伝い ・森の工房あやめ作業 (親睦会, 季節作業も含む)	3 5 40
	申請なし				
やまびこ	紙芝居・絵本の朗読 等の出前, 朗読勉強 会	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ (準備・紹介も含む) ・人間塾朗読 ・福祉センターまつり (会議・リハーサル含む) ・イベント活動 ・評議員会	5 7 4 1 6 4 2	・定例会, 練習 出前 ・いきいきサロン ・じらく房 ・山本整形外科 ・エバーグリーン ・ニチイのほほえみ ・サンキウエルビィ安芸 ・自宅訪問	27  1 6 9 10 3 1 3
	20,000円				
計	160,000円	(助成金交付 9団体)			

#### 4 おひる&よるのコンサート

福祉センター自主講座の活動の場の提供及びホールの有効活用を図るための各種コンサートを開催しました。

	月 日	演 奏 者	内 容	出前カフェ	来場者
1	4/18 (昼)	プリティハーモニカ 9人	ハーモニカ	まごころ7人 なかよし実習所3人	30人
2	6/12 (昼)	絵本とトーク 3人 ミセスマリンバ 4人	絵本とトーク マリンバ		34人
3	6/20 (昼)	プリティハーモニカ 9人	ハーモニカ	まごころ8人 なかよし実習所3人	31人
4	7/13 (夜)	川東陽華 3人 KAITAフルートアンサンブル 9人	長唄三味線 フルート		40人
5	10/16 (昼)	NHS 3人 正木洋ギターアンサンブル 2人	歌 ギター		50人
6	10/17 (昼)	プリティハーモニカ 8人	ハーモニカ	まごころ8人 なかよし実習所3人	32人
7	11/16 (夜)	知佳 3人 Tiny table 2人 メロン大福 4人	しの笛とパーカッション ギターと歌 弦楽四重奏		46人
8	2/15 (夜)	はもれるやん 2人 ミセスマリンバ 4人 おひさ 7人	歌 マリンバ ギターと歌		37人
計		72人		32人	300人

## 5 福祉委員会

福祉のまちづくりを推進し、社協活動への協力や地域との調整を行うため福祉委員会を開催しました。

	開 催 日	参 加 者
福祉委員会	6/6	39人
	1/17	38人

## 6 被災者生活サポートボラネット推進事業

災害時の「共助（被災者生活サポートボランティア活動）」をすすめる町域のネットワークを強化するため、平成30年7月豪雨災害後に行っている町・町社協・

県社協の取り組みについて情報交換を行いました。

推進会議	月 日	参加者
及び研修	1/30	11人

## 4 その他の事業等

### 1 心配ごと相談事業

日常生活上のあらゆる心配ごとについての相談に応じ、解決のための手伝いを行いました。

相談利用件数	32件	開設場所	福祉センター
開設日数	46日（毎週木曜日13時30分～16時）		
相談員	民生委員児童委員，司法書士，土地家屋調査士， 人権擁護委員，学識経験者		

※新型コロナウイルスの感染防止のため3/12～3/26まで計3回休止

	月 日	参加者	内 容
相談員研修	6/18	10人	「国土交通省中国技術事務所 バリアフリー体験・災害対策用機械見学」

### 2 生活福祉資金の貸付

低所得者，障がい者または高齢者世帯に対し，資金貸付と必要な相談支援を行うことにより，その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り，安定した生活を送れるよう支援しました。

また，新型コロナウイルスの影響により減収された方に対して令和2年3月25日より特例貸付の実施を行いました。

相談件数	延べ44件
今年度貸付件数	0件
貸付期間中	不動産担保型生活資金 1件（低所得者世帯向け不動産担保型生活資金）
償還中	福祉資金 1件（緊急小口資金） 2件（緊急小口資金平成30年7月 豪雨特例貸付）

### 3 臨時特例つなぎ資金の貸付

住居のない離職者で、離職者を支援する公的給付又は、公的制度の申請を受理されている人に対して生活費を貸し付けることで世帯の自立を支援するよう努めました。

貸付件数	0件
償還中	なし

### 4 善意銀行の運営

地域福祉の増進に寄与したいという人々の善意の預託を受けて、福祉に欠ける方を対象として、その善意を効果的に貸出し、生活困窮者を支援しました。

今年度貸付件数	延べ9件
現在債権	411,000円（50件）

### 5 高額療養費の貸付

医療費が高額のため、その支払いに困窮する方に対し、資金を貸付けることにより療養の確保と経済的自立を助長し、世帯の生活の安定を図りました。

貸付件数	延べ18件
貸付金額	4,075,351円
償還中	なし



## 6 福祉サービス利用援助事業（かけはし）

認知症高齢者，知的障がい者及び精神障がい者などで判断能力が不十分な方を対象として，福祉サービス利用の手続きや預金通帳の預かり等を行うことにより，自立した生活を支援しました。

利用者	6人	新規相談件数	5件
生活支援員	4人	契約後の支援件数	105件

## 7 法外援護事業

行路病人等に対する近隣のJR駅までの切符を給付し援護しました。

給付件数	1件
------	----

## 8 交通遺児就学奨励金給付事業

交通遺児に対する，奨励金給付の申請はありませんでした。

給付件数	0件
------	----

## 9 社会福祉協議会会員募集

様々な福祉活動のために有効に役立てるため，地域福祉活動に賛同いただける町民の方々より会費を募りました。

会費区分	目安額	実績額
一般会費	1世帯当たり 300円	2,051,140円
賛助会費	1世帯当たり1,000円	1,000円
団体会費	1企業当たり3,000円	175,000円
	合計	2,227,140円

## 10 赤い羽根共同募金運動

すべての国民が助け合い精神を基調として善意を発揮し、福祉活動に有効に役立てるため募金運動を実施しました。

募金額	3,228,532円
-----	------------

## 11 日本赤十字会員増強運動

国際的な人道活動や国内での災害救護活動等、赤十字の人道的使命に基づき国内外を問わず支援を必要とする人々に愛の手を差し伸べるため、社費募集を実施しました。

社費額	3,304,600円
-----	------------

義 援 金 名	実 績 額
東日本大震災義援金	10,000円
平成30年7月豪雨災害義援金	508,141円
令和元年台風第15号千葉県災害義援金	5,000円
令和元年8月豪雨災害義援金	15,000円
令和元年台風第19号災害義援金	196,880円
合 計	735,021円

## 12 社協オークション

物品の有効活用、住民同士の交流、福祉センター活用などを目的として開催しました。家庭にある休眠物などを住民から提供していただき、オークション形式で販売し、社協の自主財源の確保に努めました。

落札されなかった物品は、「海田なかよし実習所」へ引き渡しました。

入札期間	8/9～18
開票日	8/21
物品提供者	77人
展示点数	816点
落札点数	603点
落札総額	400,094円
ボランティア数	延べ131人

## 海田町福祉センター 利用状況（指定管理）

## 【自主講座】 25講座

	自主講座名	回数	年合計(人)	月平均(人)	部屋
1	卓球	週3回	3,177	265	1階
2	サンフラワーズ(童謡)	週1回	2,641	220	多目的ホール
3	クロリティー	週1回	454	38	
4	はつらつ健康体操	週1回	2,501	208	
5	体操&ウォーキング	週1回	1,654	138	
6	ハイビスカス(フラダンス)	月3回	364	30	
7	手芸	週2回	274	23	
8	和会(小物作り)	月3回	149	12	講座室①
9	アートフラワー	月1回	77	6	2階
10	書道	週2回	187	16	講座室②
11	フラワーサークル	月1回	86	7	
12	絵ごころクラブ	月1回	50	4	
13	絵てがみ	週2回	183	15	
14	折り紙	月1回	213	18	
15	月曜カラオケ	週1回	313	26	
16	火曜カラオケ	週1回	294	25	
17	金曜カラオケ	週1回	450	38	
18	ハーモニカ	週2回	217	18	
19	民謡日の出教室	週2回	220	18	
20	詩吟	月3回	160	13	
21	囲碁・将棋	週4回	2,303	192	3階 和室①
22	梅の会(踊り)	週1回	263	22	
23	銭太鼓	週2回	131	11	
24	ヨガ	週1回	850	71	
25	ふれあい(おしゃべり会)	週5回	228	19	3階和室②
合計			17,439人		

(令和2年3月7日～3月31日 新型コロナウイルス対策のため休止)

貸館(件数)	全額免除	半額免除	一般	合計
	504	41	344	889

(令和2年3月7日～3月31日 新型コロナウイルス対策のため休止)

筋力向上 トレーニング ルーム	利用者数	日平均
	7, 346人	23.0人

(令和2年2月29日～3月31日 新型コロナウイルス対策のため休止)

プー ル	利用者数	日平均
	28, 911人	110.8人

(令和2年2月5日～2月19日 清掃・点検のため休止)

(令和2年2月29日～3月31日 新型コロナウイルス対策のため休止)

◎ 海田町福祉センター 利用者数

合計 78, 951人 (平均6, 579人/月)

## 14 福祉センター緑のカーテン

福祉センターにおける節電対策や地球温暖化防止を目的として、福祉センター南側にゴーヤを植え、緑のカーテンを作りました。

また、実ったゴーヤは環境教育の観点から町内の保育所、幼稚園に配りました。

「ゴーヤトータル何本クイズ」では、期限までに20cm以上の実が何個できるか予想するクイズを開催しました。

投票期間	5/27～8/12
参加者数	156人
計測発表日	9/9
個数	40本
当選者	3人